*Logo/Banner*



# **森林管理認証監査報告書**

V02-00 - JA

|  |
| --- |
| **認証取得者** |
| 認証取得者名 | ここに入力してください |
| 住所 | ここに入力してください, ここに入力してください, ここに入力してください, ここに入力してください, ここに入力してください |
| 連絡窓口（担当者 | ここに入力してください |
| メールアドレス | ここに入力してください |
| 電話 | ここに入力してください |
| ウェブサイト（該当する場合) | ここに入力してください |
| 以前の認証番号（該当する場合） | ここに入力してください |
| 認証番号 | ここに入力してください |
| FSCライセンス番号 | ここに入力してください |
| 監査種類  | 本審査 |
| 監査開始日 | ここに入力してください |
| 報告日 | ここに入力してください |
| 認証発行日 | ここに入力してください |

|  |
| --- |
| **認証機関** |
| 認証機関名 | ここに入力してください |
| 住所 | ここに入力してください, ここに入力してください, ここに入力してください,ここに入力してください, ここに入力してください |
| 連絡窓口（担当者） | ここに入力してください |
| メールアドレス | ここに入力してください |
| 電話 | ここに入力してください |
| ウェブサイト | ここに入力してください |

目次

[森林管理認証監査報告書 1](#_Toc78204034)

[認証取得者 1](#_Toc78204035)

[認証機関 1](#_Toc78204036)

[はじめに 4](#_Toc78204037)

[1. 森林管理の概要 4](#_Toc78204038)

[森林管理事業体（FME）の情報 4](#_Toc78204039)

[2. 森林の状況と管理計画の概要 6](#_Toc78204040)

[HCV リスト 11](#_Toc78204041)

[森林管理グループ 11](#_Toc78204042)

[グループメンバーリスト 12](#_Toc78204043)

[3. 規準文書 13](#_Toc78204044)

[4. 評価（審査・監査）過程 14](#_Toc78204045)

[評価日 14](#_Toc78204046)

[監査員/監査チーム $ 14](#_Toc78204047)

[サンプリングと文書 14](#_Toc78204048)

[監査旅程 16](#_Toc78204049)

[利害関係者との協議プロセス 17](#_Toc78204050)

[利害関係者から寄せられたコメント 18](#_Toc78204051)

[受領した苦情 $ 18](#_Toc78204052)

[5. 審査所見 18](#_Toc78204053)

[6. 認証判断 19](#_Toc78204054)

[査読 $ 19](#_Toc78204055)

[認証判断 20](#_Toc78204056)

[7. 付録A –認証機関のチェックリストまたは付録 20](#_Toc78204057)

[8. 付録B-FSC-PRO-30-006 V1-0生態系サービス 20](#_Toc78204058)

[生態系サービス評価の結果 20](#_Toc78204059)

[スポンサーシップに関する情報 21](#_Toc78204060)

図表

[Figure 1 MU の地図 14](#_Toc78204061)

ここに入力してください

## はじめに

**SLIMF： このレポートでアスタリスク（\*）が付いている項目は、単独SLIMF管理区画に発行された認証の場合は該当しません。他のすべての認証には必要です。**

**非必須フィールド： このレポートでハッシュタグ（＃）が付いている要素は必須ではなく、任意で入力できます。**

**非公開フィールド： このレポートでドル記号（$）が付いている要素は、FM公開要約には反映されません。例：個人情報。**

**単位：レポートのデータには、メートル法の単位を用います。非メートル法単位が使用される場合、変換率は以下に示され、メートル単位への自動変換が行われ、クラウドに保存されます。**

**次のドロップダウンリストから選択された単位がレポート全体に適用されます。**

材積の単位: 1 **ha** = ha **ha** （ヘクタールに換算）。例えば森林面積、HCV面積に使用

重量の単位: 1 **m3** = 1 **m3**, 木材関連製品に使用

農薬の単位: 1 **ton** = 1 濃度がわからないため、リットルではなく乾燥質量のkgが推奨されます。

**繰り返しセクション：**

このレポートには、種名、MU、不適合など、多くの繰り返しセクションが含まれています。プラス（+）ボタンをクリックして、表を追加してください。

## 森林管理の概要

|  |
| --- |
| **森林管理事業体（FME）の情報** |
| 1.1 FM認証の種類 | 項目を選択します  |
| 1.2認証対象面積 | ここに入力してください **ha** |
| 1.3 FSCと他の制度との間で重複する認証面積\* | PEFC ここに入力してください **ha**SFI ここに入力してください **ha** その他の制度 ここに入力してください **ha**具体的に記入 ここに入力してください |
| 1.4男性の森林労働者数 | ここに入力してください |
| 1.5女性の森林労働者数 | ここに入力してください |
| 1.6森林管理活動に関係する/影響を受ける第三者 | [ ]  地域社会[ ]  伝統的民族[ ]  先住民族 |
| 1.7第三者の説明（存在、利害、活動など）\* | ここに入力してください |
| 1.8森林管理事業体が責任を持つ、認証範囲から除外された森林の面積 | FSC-POL-20-003 による ここに入力してください **ha**その他の理由 ここに入力してください **ha** を明記してください ここに入力してください |
| 1.9広葉樹の総資源量 # | ここに入力してください **m3** |
| 1.10針葉樹の総資源量 # | ここに入力してください **m3** |
| 1.11認証対象の生態系サービス（ES） | [ ] はい、附属書Bを記入してください |
| 1.12前回の監査以降の認証範囲の変更 | [ ] はい、認証範囲は以下のように変更されました: ここに入力してください |

注：主な商業樹種の数が**20を超える**場合、認証機関はFSCデータベースに別エクセルファイルをアップロード**しなければなりません**。 アップロードされると、以下のセクションに手入力された記録は無効になります。

|  |
| --- |
| 1. 認証範囲に含まれる主な商業樹種
 |
| 1.13 種名 | 項目を選択します 注：種名はレポートには表示されず、データベースにのみ表示されます。スペルチェックと検証には、スペースの代わりに記号\_が使用されます。 | 1.14 製品分類 | [x] W1.1 原木（丸太）[ ] W1.2 薪[ ] W1.3 小枝[ ] W3.1 木質チップ[ ] N5.1 天然の竹[ ] W2 木炭[ ] その他, 指定してください---- |
| 1.15 一般取引名 | ここに入力してください | 1.16 今年計画されている伐採量 | ここに入力してください  **m3** |
| 1.17 特記事項 # | ここに入力してください | 1.18 前年にFSC表示付きで販売した材積 | ここに入力してください  **m3** |

非木材林産物は認証書の範囲に含まれません [x]

|  |
| --- |
| 1. NTFP - 非木材林産物が認証範囲に含まれる場合
 |
| 1.19 種名 | ここに入力してください (NTFP種の検証なし) | 1.20 NTFPの製品分類 | 項目を選択します |
| 1.21 一般取引名# | ここに入力してください | 1.22 現在の年間収穫量 | ここに入力してください **ton** |

農薬は使用していません [ ]

|  |
| --- |
| 1. 前回の監査以降の年間農薬使用
 |
| 1.23有効成分 | 項目を選択します | 1.24使用面積 | ここに入力してください **ha** |
| 1.25使用理由 | ここに入力してください | 1.26使用有効成分量 | ここに入力してください **Kg** |
| 1.27環境・社会リスクアセスメント（ESRA）の要約 | ここに入力してください |  |

## 森林の状況と管理計画の概要

**次の表は、本審査および更新審査の場合のみ適用されます。**

|  |
| --- |
| 2.1森林施業に関する法令や行政上の背景および土地利用の状況\* |
| ここに入力してください |
| 2.2森林管理に関係する政府機関の役割\* |
| ここに入力してください |
| 2.3認証取得者以外の外部関係者による土地および森林の所有権および使用権（法的および慣習的） |
| ここに入力してください |
| 2.4認証取得者または他の当事者によって審査対象地内で行われている非林業活動（例：鉱業、工業活動、農業、狩猟、観光業など） |
| [ ] 採鉱 [ ] 工業活動 [ ] 農業 [ ] 狩猟 [ ] 観光業 [ ] その他、具体的にご記入くださいここに入力してください [ ] ありません |
| 2.5地域社会に提供されるサービス # |
| [ ] 水源 [ ] レクリエーション [ ] 教育・訓練 [ ] 狩猟 [ ] 道路整備 [ ] その他、具体的にご記入ください ここに入力してください |
| 2.6認証取得者が所有者（共有または部分的な所有権を含む）、管理者あるいはコンサルタントとして、またはその他の形で一定の責任をもちながら、認証範囲から除外することを選択した森林についての簡単な説明及び除外の理由 |
| ここに入力してください |
| 2.7森林管理の目的 |
| ここに入力してください |
| 2.8森林資源の土地利用と所有状況 |
| ここに入力してください |
| 2.9森林管理の社会経済的な状況 |
| ここに入力してください |
| 2.10森林構成の簡単な説明 |
| ここに入力してください |
| 2.11隣接する土地の概略 |
| [ ] 都市 [ ] 農地 [ ] 湿地 [ ] 鉱山 [ ] 砂漠 [ ] 牧草地[ ] 果樹園 [ ] その他、具体的にご記入ください: ここに入力してください |
| 2.12認証取得者の管理体制 |
| ここに入力してください |
| 2.13森林管理責任の分担 |
| ここに入力してください |
| 2.14認証取得者による請負業者の利用 |
| [ ] 造林・育林 [ ] 路網敷設 [ ] 伐採 [ ] 輸送 [ ] 森林保護 [ ] 病虫獣害の防除 [ ] 害虫および病気の制御 [ ] その他、具体的にご記入ください： ここに入力してください [ ]  ありません |
| 2.15認証取得者による教育訓練の実施 |
| ここに入力してください |
| 2.16種の選択と根拠 |
| [ ] 早生 [ ] 病虫獣害に対する耐性 [ ] 気候変動 [ ] その他、具体的にご記入ください ここに入力してください |
| 2.17採用している育林体系、作業方法 |
| ここに入力してください |
| 2.18収穫作業に使用された技術 |
| [ ] 機械による収穫 [ ] 手作業による収穫 [ ] 半機械化された収穫[ ] 動物による運搬 [ ] その他、具体的にご記入ください ここに入力してください |
| 2.19森林施業における環境保護措置 |
| [ ] バッファゾーン [ ] 化学物質使用管理（制限） [ ] 保全地帯の確保 [ ] 侵食防止 [ ] その他、具体的にご記入ください ここに入力してください |
| 2.20 Description of environmental safeguards |
| ここに入力してください |
| 2.21希少種、絶滅危惧種の特定と保護のための管理戦略 |
| ここに入力してください |
| 2.22採用している森林モニタリング手法 |
| [ ] 森林資源量調査 [ ] ドローンを用いたモニタリング [ ] リモートセンシング [ ] 社会調査 [ ] サンプリングプロット [ ] その他、具体的にご記入くださいここに入力してください |
| 2.23動物相および植物相の変化を含む、成長、収量、森林動態のモニタリングの詳細 |
| ここに入力してください |
| 2.24環境および社会への影響、コスト、生産性、効率 |
| ここに入力してください |
| 2.25主要な商業種の持続可能な最大収穫量の推定に用いた前提の説明 |
| ここに入力してください |
| 2.26推定値の基となる情報源（例：資源量データ、定点調査、収穫表など） |
| ここに入力してください |
| 2.27最後の暦年の間の自然災害（火、嵐、洪水、病気、害虫、病原体など）の防止と管理のためにされる投資と処置 # |
| ここに入力してください |
| 2.28該当する場合、管理区画がSLIMF資格条件をどのように満たすかの説明（FSC-STD-01-003 SLIMF資格条件）。 |
| ここに入力してください |
| 2.29認証対象地以外（認証範囲から例外的に除外された地域を含む）からの製品が、認証対象森林からの製品と混合されるリスク |
| ここに入力してください |
| 2.30特定されたリスクに対処するための管理（追跡）システムの説明 |
| ここに入力してください |
| 2.31認証された森林地域の製品を確実に特定できるようにする文書・伝票またはマーキングの仕組み |
| [ ] 輸送伝票 [ ] 丸太のマーキング [ ] バーコードまたはQRコード[ ] その他、具体的にご記入ください ここに入力してください |
| 2.32 CoC関連文書またはマーキングの仕組みの詳細 |
| ここに入力してください |
| 2.33認証製品の最終管理ポイントまたは出口 |
| [ ] 土場 [ ] 道路脇 [ ] その他、具体的にご記入ください ここに入力してください |
| 2.34 FSC認証要求事項を満たすための主な障害 # |
| ここに入力してください |
| 2.35 FSC認証の要件に適合した森林管理の主な変化（主評価の場合は、主評価前のすべての変更。監視評価の場合、最後の暦年の間の変更）# |
| ここに入力してください |
| 2.36審査に使用された森林管理規格への全体的な適合に関する主な長所と短所 |
| ここに入力してください |
| 2.37認証書の範囲内の管理ユニットの総数 |
| ここに入力してください |

**管理区画:**

|  |
| --- |
|  |
| **管理区画（MU）**：管理計画で述べられている一連の明確な長期管理目標により管理されている、明確に定められた境界を持ち、FSC 認証の対象として示された空間的地域。この地域には以下が含まれる：•組織が法的\*所有権または管理権限を持つ、あるいは管理目標への貢献を目的に組織\*のために運営・施業されている、当該空間的地域内や隣接地に存在するすべての施設と土地。 •当該空間的地域の外にあり、かつ隣接もしていないが、管理目標に寄与するためだけに組織により、または組織のために運営・施業されている、すべての施設と土地。 （出典：FSC 2011）。注：MUの総面積は、審査対象地の総面積と一致している必要があります (質問 1.2).SLIMFが多い場合、報告を容易にするため、メンバーの管理区画に関する情報をまとめて報告することができます。この場合、保有権、管理権限、SLIMFの種類という特徴が同じになるように管理区画をまとめなければなりません。MU表を追加するには、[＋]ボタンをクリックしてください. |
| 注意：管理ユニットの数が**20を超える場合**、認証機関は別のExcelファイルをFSCデータベースにアップロードする必要があります。アップロードされると、以下のセクションに手入力された記録は無効になります。 |

|  |
| --- |
| 1. MU
 |
| 2.38 MU 名 | ここに入力してください | 2.39保有権 | 項目を選択します | 2.40管理権限 | 項目を選択します |
| 2.41中心経度 \* | ここに入力してください | 2.42中心緯度 \* | ここに入力してください | 2.43 SLIMF種類 | 非SLIMF |
| 2.44森林気候帯 | 項目を選択します | 2.45自然林面積 | ここに入力してください **ha** | 2.46総生産林面積 | ここに入力してください **ha** |
| 2.47非生産林面積 | ここに入力してください **ha** |
| 2.48人工林面積 | ここに入力してください **ha** | 2.49植栽された森林面積 | ここに入力してください **ha** | 2.50天然更新された森林面積 | ここに入力してください **ha** |
| 2.51保全地帯 | ここに入力してください **ha** | 2.52厳格な保護区 | ここに入力してください **ha** | 2.53非木材林産物（NTFP） | ここに入力してください **ha** |
| 2.54 MU の総面積（自動計算） |  **0.0 ha** | 2.55年間許容伐採量（AAC） | ここに入力してください **m3** | 2.56生態系サービス表示の対象地域の面積# | ここに入力してください **ha** |
| 2.57グループメンバ名(複数の場合はセパレータとしてセミコロンを使用してください) ここに入力してください |  |

|  |
| --- |
| **HCV リスト** |
| 2.58主なHCV | 2.59二次的なHCV # | 2.60 HCV地域の面積 | 2.61 HCVの説明 |
| 項目を選択します | 項目を選択します | ここに入力してください **ha** | ここに入力してください |

*注：同じエリアで2つのHCV属性が重複している場合のみ、二次的HCVを選択する必要があります。例：同じ地域がHCV 3と4に共に該当する場合。異なる場所にあるHCV地域の場合は、行を追加してください*

|  |
| --- |
| **森林管理グループ** |
| 2.62 グループメンバーの総数 | ここに入力してください | 2.63 複数の国に属するグループメンバー[ ]  はい | 2.64管理可能なグループメンバーの最大数 | ここに入力してください |
| 2.65 グループ体によって1年間にサンプリングされたメンバー数 | ここに入力してください | 2.66 グループ体の採用しているサンプリング(抽出)方法:[ ] 1層化抽出法[ ] 2 クラスター抽出法[ ] 3無作為抽出法[ ] 4系統抽出法[ ]  5 その他。具体的に記入ここに入力してください |
| 2.67評価対象の管理区画を選択するために使用されるグループ体のサンプリング方法とその適用状況 |
| ここに入力してください |
| 2.68 グループ体が該当規格への適合のために有する実施責任 |
| [ ] 経営・管理計画 [ ] 森林保護 [ ] 造林 [ ] 伐採・収穫 [ ] 販売・営業[ ] 商標の使用 [ ] 利害関係者との協議 [ ] 教育訓練 [ ] 生態系サービスへの影響の検証[ ]  その他 |
| 2.69 グループメンバーが該当規格への適合のために有する実施責任 |
| [ ] 経営・管理計画 [ ] 森林保護 [ ] 造林 [ ] 伐採・収穫 [ ] 販売・営業[ ] 商標の使用 [ ] 利害関係者との協議 [ ] 教育訓練 [ ] 生態系サービスへの影響の検証[ ]  その他 |
| 2.70 グループ体、グループメンバー、請負業者の責任の詳細。該当する場合は、生態系サービスの証明に関する説明を含めてください。 |
| ここに入力してください*この分野は、グループ実体レベル（例えば、管理計画、目録、モニタリング）における適用された標準の実施のためのどんな責任も遵守される明確なデモンストレーションについての声明を含みます.* |
| 注意：グループメンバーの数が**20を超える場合**、「認証機関」は別のExcelファイルをFSCデータベースにアップロードするものとします。アップロードされると、以下のセクションに手入力された記録は無効になります。 |

|  |
| --- |
| **グループメンバーリスト** |
| 2.71 グループメンバー名 | 2.72連絡可否 | 2.73住所 | 2.74 メールアドレス（利用可能な場合） # | 2.75認証サブコード（該当する場合） # | 2.76 認定エリア |
| ここに入力してください | [ ]  はい | ここに入力してください | ここに入力してください | ここに入力してください |  ここに入力してください **ha** |



Figure 1 MU の地図

**画像や表を含むリッチテキストを下に自由に挿入できます。**

#ここに貼り付けまたは詳述してください

## 規準文書

|  |  |
| --- | --- |
| 3.1評価された国際規範文書 | 関連規格：[ ]  商標規格FSC-STD-50-001[ ]  グループ規格FSC-STD-30-005[ ]  CoC 規格FSC-STD-40-004[ ]  生態系サービス規格FSC-PRO-30-006[ ] 切除政策FSC-POL-20-003[ ]  農薬政策FSC-POL-30-001[ ]  該当する非木材林産物基準 |
| 3.2国内森林管理規格または暫定国内規格のコード | 標準コード: ここに入力してください ここに入力してください  |
| 3.3使用されている規格へのウェブリンク | ここに入力してください |
| 3.4該当する場合、認証機関暫定規格の適合プロセス\* | ここに入力してください |

## 評価（審査・監査）過程

|  |
| --- |
| **評価日** |
| 4.1開始日 | ここに入力してください |
| 4.2終了日 | ここに入力してください |
| 4.3総人日数 | ここに入力してください |

注意： 総人日数は、リモート作業に費やされた時間と現地での作業（文書や記録のレビュー、関係者へのインタビューを含む）に費やされた時間を含みます。ただし、認証林がある地域との往復の移動にかかる時間は除きます。

|  |  |
| --- | --- |
|  | **監査員/監査チーム $** |
| 4.4氏名 | 4.5役割 | 4.6人物天數準備/事前評価 | 4.7現場人物天數 | 4.8専門分野 | 4.9監査員の固有監査員番号（UNA） | 4.10 プロフィール（略歴） |
| ここに入力してください | [ ] 審査チームリーダー[ ] 審査チームメンバー[ ] オブザーバー[ ] 研修中審査員[ ] 立会審査員[ ]  ASI審査員[ ] 通訳[ ] 専門家 | ここに入力してください  | ここに入力してください | [ ] 林業[ ] 生態[ ] 社会[ ] 環境[ ] 経済 | ここに入力してください | ここに入力してください |

|  |
| --- |
| **サンプリングと文書** |
| 4.11監査に用いられたサンプリング（抽出）方法 | [ ] 1層化抽出法[ ] 2クラスター抽出法[ ] 3無作為抽出[ ] 4系統抽出法[ ] 5 その他。具体的に記入 ここに入力してください |
| 4.12認証機関によって実施されるサーベイランススケジュールの明確な説明を含む、管理ユニット/メンバーの選択の根拠 | ここに入力してください |
| 4.13監査中に確認された文書 | [ ] 1適用される法律の写し[ ] 2長期管理計画[ ] 3施業に関する技術的な管理ガイド[ ] 4伐採権所有地（コンセッション）契約[ ] 5保有権または土地利用権を示す文書[ ] 6路網、管理サ​​イトなどの最新地図[ ] 7森林資源記録[ ] 8作業指示書[ ] 9請負業者契約[ ] 10影響を受ける地域社会との協定[ ] 11影響を受ける先住民族などとの協定[ ] 12使用料、手数料、または税金の支払記録[ ] 13苦情/紛争および解決の記録[ ] 14労働者への支払記録[ ] 15野生生物評価記録[ ] 16環境影響のモニタリング記録[ ] 17社会影響調査結果[ ] 18森林の成長と健全性のモニタリング記録[ ] 19収穫と生産の記録[ ] 20化学物質使用記録[ ] 21利害関係者とのコミュニケーション記録[ ] 22購入および販売に関する文書[ ] 23総合害虫管理[ ] 24環境および社会的リスク評価[ ] 25 その他。具体的に記入 ここに入力してください |
| 4.14評価に使用されたその他のテクニック\* | ここに入力してください |
| 4.15審査チームによって評価のために使用された地理情報関連ツール $# | [ ]  1 FSC GISポータル[ ]  2 Googleマップ、Bing mapsなど[ ]  3 Global Forest Watch [ ]  4 GPS追跡デバイス[ ]  5デスクトップGISツール（QGIS、ArcGISなど）[ ]  6認証機関独自のGISシステム[ ]  7認証取得者独自のGISシステム[ ]  8ドローン、無人航空機など[ ]  9 その他。具体的に記入ここに入力してください |
| 4.16前回監査以降の事故件数 | ここに入力してください |
| 4.17最後の暦年の間に管理職で使われる男性に支払われる平均賃金 $# | ここに入力してください USD |
| 4.18最後の暦年の間に管理職で使われる女性に支払われる平均賃金 $# | ここに入力してください USD |
| 4.19最後の暦年の管理職に使われる男性の数 $# | ここに入力してください |
| 4.20最後の暦年の管理職に使われる女性の数 $# | ここに入力してください |
| 4.21最後の暦年の間に管理者を含む管理活動を通して採用される地域のコミュニティメンバーの総数 $# | ここに入力してください |
| 4.22 FSC認証のための要件に準拠して誘導される森林管理\*に関連する直接費用（主評価の場合には、主な評価の前のすべての費用。監視評価の場合、最後の暦年の費用）$#\*費用は研修、セミナー、評価、計画、調査、指導などを含む。 | ここに入力してください |

4.23 **この監査中にレビューされた文書名と確認日（フリーテキスト） $#**

1.
2.
3.

|  |
| --- |
| **監査旅程** |
| 4.24監査 日 | 4.25時間 | 4.26対象MUまたはメンバー | 4.27監査活動 | 4.28 サイト詳細 | 4.29 サイトの種類 |
| ここに入力してください | ここに入力してください | ここに入力してください | ここに入力してください | ここに入力してください | [ ] 採穂園、採種園[ ] 苗畑[ ] 保護区[ ] 生産林[ ] 労働者のための施設・設備[ ] 地域社会や先住民族が利用する地域[ ] 河川[ ] 林道・作業道[ ] 化学薬品保管場所[ ] HCV [ ] モニタリングサイト[ ] ロギングルート[ ] 復元地域[ ] 農薬使用地域[ ] 事務所[ ]  その他。具体的に記入ここに入力してください |

|  |
| --- |
| **利害関係者との協議プロセス** |
| 4.30 この監査で最初に利害関係者への聞き取りを行った日 | ここに入力してください |
| 4.31聞き取りの手段 | [ ]  対面によるミーティング[ ]  オンラインミーティング[ ]  電話連絡[ ]  メール、または手紙[ ]  全国および/または地方の新聞等での通知[ ]  関連するウェブサイトでの通知[ ]  地方ラジオでの通知[ ]  地元の慣習的な掲示板[ ]  ソーシャルメディア投稿[ ]  その他。具体的に記入 ここに入力してください |
| 4.32聞き取り対象の利害関係者グループ | [ ]  経済的な利害[ ]  社会的な利害[ ]  環境的な利害[ ]  国内で活動している認証機関（審査機関）[ ]  国有林、公有林管理機関[ ]  管理木材カテゴリーの分野の有識者[ ]  大学および研究所[ ]  FSC地域オフィス、FSCネットワークパートナー、規格策定グループ、管理木材ワーキンググループ[ ]  森林業作業員、請負業者[ ]  地域社会、地域住民[ ]  森林管理事業体の職員[ ]  先住民族[ ]  その他。具体的に記入 ここに入力してください |

|  |
| --- |
| **利害関係者から寄せられたコメント** |
| 4.33利害関係者グループ | 4.34利害関係者に関する記述# | 4.35 コメント | 4.36監査前の連絡 | 4.37監査中の聞き取り | 4.38認証機関によるフォローアップ |
| 項目を選択します | ここに入力してください | ここに入力してください |[ ] [ ]  ここに入力してください |
| 利害関係者グループ*(自動化から4.33)*---- |  |

苦情は受け付けていません [ ]

|  |
| --- |
| **受領した苦情 $** |
| 4.39受領日 | 4.40最初の受領者（組織 | 4.41申立人 | 4.42苦情の詳細 | 4.43継続/解除 | 4.44対応 | 4.45解決日 |
| ここに入力してください | 項目を選択します | ここに入力してください | ここに入力してください | 項目を選択します | ここに入力してください | ここに入力してください |

## 審査所見

不適合は見つかりませんでした。[ ]

|  |
| --- |
| **不適合/観察結果が見つかりました** |
| 5.1所見番号 | ここに入力してください | 5.2是正期日 | ここに入力してください |
| 5.3発行日 | ここに入力してください | 5.4締切日 | ここに入力してください |
| 5.5等級 | 項目を選択します | 5.6状態 | 項目を選択します |
| 5.7規格 | 項目を選択します | 5.8条項番号 | ここに入力してください |
| 5.9要求事項 |
| ここに入力してください |
| 5.10監査所見の説明 |
| ここに入力してください |
| 5.11被監査者により実施された是正措置 |
| ここに入力してください |
| 5.12是正措置に対する認証機関のレビュー |
| ここに入力してください |

## 認証判断

査読必要? [ ]  はい.

|  |
| --- |
| **査読 $** |
| 6.1 レビュー日 | 6.2査読者 | 6.3査読者の専門分野 | 6.4査読者のコメント |
| ここに入力してください | ここに入力してください | ここに入力してください | ここに入力してください |

**注：査読は本審査にのみ適用されます。**

|  |
| --- |
| **認証判断** |
| 6.5審査中に特定された課題 | ここに入力してください |
| 6.6認証判断に関連する条件（軽微な不適合の是正）または前提条件（重大な不適合の是正） | 項目を選択しますその他。具体的に記入 ここに入力してください |
| 6.7 リード監査役意見 | [x]  認証保有者管理システムは、説明通りに実施すれば、評価範囲内の森林全域に適用基準を満たすすべての要求を保証することができる。[x]  認証保有者は、識別された不適合項目を訂正する場合、認証書の範囲内の森林全域で管理制度が継続的に実施されていることを証明した。 |
| 6.8認証取得者の管理システムとパフォーマンスに対する監査員からの勧告 | 項目を選択しますその他。具体的に記入 ここに入力してください  |
| 6.9認証判断 | 項目を選択します |
| 6.10判断の詳細 | ここに入力してください |
| 6.11判断日 | ここに入力してください |
| 6.12意思決定主体 | ここに入力してください |

## 付録A –認証機関のチェックリストまたは付録

*注：自由に挿入や編集ができます。データベースには同期されません。基準または指標レベルで、認証判断の基礎となる監査所見や検討事項を明確かつた異形的に提示することができる。本付録は、別ファイルとしてもよい.*

## 付録B-FSC-PRO-30-006 V1-0生態系サービス

### 生態系サービス評価の結果

生態系サービス認証文書（ESCD）は、認証機関が手順の遵守を評価するために使用する主要文書です。また、第三者が実証された影響と管理区画の内容を理解するために必要なすべての情報も含まれます。森林管理の評価に続いて、認証機関によって証明または妥当性確認された影響のリストが含まれます。ESCDは、認証機関によってFSC認証データベースにアップロードされ、認証レポートの公開概要とともにダウンロードできます。

従って、ESCDは、プロセスに透明性を提供し、実証された影響について他の関係者とのコミュニケーションをサポートするための主要なツールです。場合によっては、生態系サービスへの影響が確認されたFSC認証林のプロモーションを支援するために使用されます。そして助成金、投資、または下流の水利用などの受益者からの支払いなどの利益を確保するためにも役立つことがあります。

|  |
| --- |
| **生態系サービスへの影響の評価結果** |
| 8.1 この文書の評価日 | ここに入力してください |
| 8.2 評価の種類 | 項目を選択します |
| 8.3 生態系サービス表示と、附則BのES影響番号のリスト（証明または妥当性確認された生態系サービスの影響に基づく） | 項目を選択します |
| 8.4対象管理区画名 | ここに入力してください |
| 8.5影響の証明または妥当性確認日 | ここに入力してください |
| 8.6承認日 | ここに入力してください |
| 8.7有効期限 | ここに入力してください |
| 8.8承認の場所 | ここに入力してください |

注：各生態系サービスへの影響は個別に入力する必要があり、別々の日に承認することができます。

グループ認証の場合、どのメンバーがどのタイプの生態系サービスに影響を与えるかを示すために、別のExcelファイルが必要です。

### スポンサーシップに関する情報

以下のテンプレートは、資金援助を受けるスポンサーを見つけた組織（FSC森林管理認証取得者）が記入するものです。これには、組織とスポンサーの両方に関する一般的な情報、および管理区画、証明された影響、合意されたスポンサーシップの日付に関する情報が含まれています。

このテンプレートを介してFSCに提供される情報は、透明性を持ったスポンサーシップのデータベースのために使用されます。スポンサーが匿名を希望する場合、このフォームはスポンサーの名前なしで送信できます。

|  |
| --- |
| **スポンサー情報** |
| 8.9 スポンサー名 $# | ここに入力してください |
| 8.10 所在地 $# | ここに入力してください, ここに入力してください, ここに入力してください, ここに入力してください, ここに入力してください |
| 8.11 連絡窓口（担当者） $# | ここに入力してください |
| 8.12 電話番号 $# | ここに入力してください |
| 8.13 メールアドレス $# | ここに入力してください |
| 8.14 ES1：生物多様性保全 | [ ] ES1.1: 自然林面積の復元[ ] ES1.2: 原生林景観の保全[ ] ES1.3: 生態学的に十分な保全地域網の維持[ ] ES1.4: 自然林の特徴の保全[ ] ES1.5: 自然林の特徴の復元[ ] ES1.6: 種の多様性の保全[ ] ES1.7: 種の多様性の復元 |
| 8.15 ES2：炭素隔離と貯蔵 | [ ] ES2.1: 森林の炭素貯蔵機能の保全[ ] ES2.2: 森林の炭素貯蔵機能の復元 |
| 8.16 ES3：水源涵養機能 | [ ] ES3.1: 水質の維持[ ] ES3.2: 水質の向上[ ] ES3.3: 流域の水流調整・浄化能力の維持[ ] ES3.4: 流域の水流調整・浄化能力の復元 |
| 8.17 ES4：土壌保全 | [ ] ES4.1: 土壌状態の維持[ ] ES4.2: 土壌状態の復元/向上[ ] ES4.3: 森林再生/復元による土壌侵食の減少 |
| 8.18 ES5：レクリエーション機能 | [ ] ES5.1: レクリエーション及び/または観光のために重要な地域の維持/保全[ ] ES5.2: レクリエーション及び/または観光のために重要な地域の復元または強化[ ] ES5.3: 自然を活用した観光のために重要な種の個体数の維持/保全[ ] ES5.4: 自然を活用した観光のために重要な種の個体数の復元または強化 |
| 8.19 管理区画名 | ここに入力してください |
| 8.20 スポンサーシップ開始日 # | ここに入力してください |
| 8.21 スポンサーシップ終了日 # | ここに入力してください |
| 8.22 その他のコメント # | ここに入力してください |